

第 I 部の概要

著者は、高専生にいろいろな意識調査を行ってきた。ここでは、そのような調査結果をもとにまとめた論考の幾つかを収録する。特に、授業でのやる気や卒業後の技術者志向の有無が、その後の高専生活にどのような影響を与えるかに大きな関心を持って調査したものである。

- (1) 高専入学生からみた中学校の授業とやる気 [論文集「高専教育」第 17 号, 1994.3]
中学校ではどのような授業がなされているのか、やる気の起こる先生はどのような先生であるかを調査し、やる気を起こす授業を行なうにはどうすればよいかの提言を行なった。調査結果の詳細は、平成 4 年度文部省高等専門学校振興充実促進経費の補助を得て、「高専入学生のみた中学校の教師と授業」と題する小冊子にとりまとめた。
- (2) 中学校生活と高専入学後の学習態度 [高専教育, 第 10 号, 1987.3]
中学校における内申点を含む様々な成績データと、高専入学後の成績や生活状況との関連性を調査し、意欲的な学生を選抜するには入学前のどのようなデータが重視されるべきかを検討した。
- (3) 高専入学後の学業意識の推移と技術者志向 [高専教育, 第 14 号, 1991.2]
高専入学後の学生の学習に対する意識が、学年が上がるにつれどのように変化するかを継続調査し、学習意欲を持続させる要因や、反対に学習意欲を喪失する要因等について分析した。この調査結果の詳細は、平成 3 年度文部省高等専門学校振興充実促進経費の補助を得て「高専入学後の技術者志向と勉学意欲」と題する小冊子にとりまとめた。資料に全文を収録した。
- (4) 高専卒業後の職場生活 [高専教育, 第 11 号, 1988.2]
高専生は卒業して就職後はどのような職場生活を送っているかを調査し、職場での適応感の強弱にはどのような要因が関わっているのかを、いろいろな角度から分析した。調査では具体的な職場生活の様子についても 1000 字以内の記述を求め、「高専卒業後の職務内容」と題する小冊子にとりまとめた。
- (5) 高専在学時の職業イメージと卒業後の職務適応 [工学教育, 44 巻 4 号, 1996.7]
(3) で調査した学生達が、卒業後はどのような職場生活を送っているかを調査した。特に、高専在学時の意識と卒業後の職務適応感との関連性を分析した結果、在学時に技術者志向が高い者ほど卒業後の職務適応感は低いという結果が得られた。